

むささび

第31号

平成29年6月20日発行

JForest 北信州森林組合

〒383-0061 中野市大字壁田938-1

TEL:0269-38-0371 FAX:0269-23-5350

URL <http://www.jforest-kitashinshu.or.jp/>

E-mail musasabi@jforest-kitashinshu.or.jp

御製

山々の

囲む長野に

集ひ来て

人らと共に

苗木植ゑけり



全国植樹祭への天皇陛下の行幸啓を記念し、植樹祭の感動と意義を後世に永く伝えるために御製碑が建立されました。

(長野市エムウェブ)



御製碑の右手前には説明が刻まれた石板があります。

JForest 北信州森林組合
0269-38-0371
〒383-0061 長野県中野市大字壁田938-1

ホーム 組織の概要 活動について 広報 お問い合わせ アクセス

北信州森林組合チャンネル
NEWS

- 2017.05 長野県森林組合連合会、信頼回復に向けた行動宣言
- 2017.03 「レーザーセンシング情報を使用した持続的なスマート精密林業の開発」のレーザー計測による現地調査報告
- 2017.03 ハーベスターのシミュレーターによる操縦研修会
- 2017.01 林野庁発行「RINYA2017年1月号」に当組合の取組み掲載
- 2017.01 最近の出来事（大雪ライブカメラ画像等）
- 2017.01 チェーンソーアートの動物園
- 2016.12 現代林業に特集掲載

組合ホームページもあります。ぜひ、ご覧ください！
<http://www.jforest-kitashinshu.or.jp/>
スマートフォン対応となっています。

主な内容

- 第16回通常総代会開催しました …… 2
- 平成28年度事業・決算関係 …… 2・3
- 組合員の表彰を行いました …… 3
- 平成29年度事業計画 …… 4
- 組合員の除名について …… 5
- 役員改選・総代改選ほか …… 6
- 職員配置と各業務 …… 6・7
- 賦課金の口座振替のお願い …… 7
- 果樹の支柱 円柱の有効利用 …… 8

第16回通常総代会を開催しました。



平成二十九年四月二十二日（土）に野沢温泉スパリーナにおいて第十六回通常総代会を開催しました。

総代総数二〇〇名のうち本人出席八十二名、書面出席一〇二名、合計一八四名の出席で、総代会議長に野沢温泉地区選出総代の島田悦夫さんを選出して議事が行われ、上程された十議案全て原案どおり承認・決定されました。

なお、第九号議案では、組合員の除名について決定され、第十号議案では、新役員（理事十二名、監事二名）が選任されました。

損益計算書

(単位 千円)

事業総利益			
収益	351,226		
費用	236,057		
事業総利益		115,169	
事業管理費			
人件費	79,941		
旅交通費	551		
事務費	3,135		
業務費	4,469		
諸税負担金	3,808		
施設費	31,319		
雑費	606		
事業管理費計	123,829		
事業利益	-8,660		
事業外利益	5,248		
事業経常利益	-3,412		
特別損益	0		
税引前当期利益	-3,412		
法人税	-703		
法人税引当金	-4,115		
当期繰越剰余金	0		
前期繰越剰余金	-4,115		

※千円以下については四捨五入ですが、合計を合わせるために切捨、切上しております。

平成28年度は、長野県では52年ぶりとなる全国植樹祭が開催され、当組合の関係では飯山市の菜の花公園周辺を会場に、北信地区県民植樹が行われました。そして飯山市では、全国林業後継者大会が開催され、当組合の取組みが先進事例として紹介されました。こうしたことから、林野庁次長や海外からの視察など、多方面から注目された1年でした。

こうした中、物産センターねんりんを12月4日をもって閉店とし、3月末で野沢温泉村との管理委託契約が完了となりました。また、各支所も4月1日から本所と利用事業室への事務統合に向け、準備を進めてまいりました。

平成28年度の損益は、収益では販売部門で計画対比64%の25,234千円、森林整備で計画対比95%の99,530千円と計画減となりました。利用では計画対比101%、211,847千円と増収でしたが、事業総利益は115,169千円で計画対比90%に留まり、事業管理費の減価償却費26,013千円をカバーできず、税引き前で3,412千円の損失となりました。

損失金処理としては、平成28年度未処理損失金が4,115千円となります。

そして法定準備金が満額（出資金の2倍）となっていることから、脱退による出資金減少額の倍にあたる額の169千円が戻入となり、損失金処理額は3,946千円となります。

これを、任意積立金（損失補填積立金）280,000千円の中から同額を処理し、次期繰越額は0円になります。

平成28年度 損失金処理案

(単位 千円)

I 当期末処理損失金	-4,115
II 法定準備金戻入	169
III 損失金処理額	-3,946
1.任意積立金取崩額 (損失補填積立金)	3,946
IV 次期繰越剰余金	0

平成28年度事業報告・収支決算

貸借対照表 平成29年2月28日現在 (単位 千円)

科目	金額	科目	金額	科目	金額	科目	金額
資産の部				負債の部		純資産の部	
流動資産				流動負債		出資金	
現金	602	建物付属設備	240	受託販売預り金	89,477	払込済出資金	92,235
預金	358,721	一括償却資産	0	買掛金	220		
売掛金	3,225	土地	34,630	未払金	42,159	剰余金	
未収金	128,020	森林	0	未払法人税等	703	法定準備金	184,639
短期貸付金	2,000	有形固定資産合計	101,458	短期借入金	2,000	資本準備金	611
立替金	104,313			前受金	2,007	任意積立金	286,981
預託金	238	無形固定資産		事業前受金	0	当期末処分剰余金	
差入保証金	505	水利権	282	貸倒引当金	850	当期剰余金	▲4,115
仮払金	2,319	ソフトウェア	28,132	預り金	27,257	前期繰越剰余金	0
前渡金	190	無形固定資産合計	28,414	未払費用	13		
貸倒引当金	0					剰余金合計	468,116
有価証券	0			流動負債合計	164,686		
たな卸資産	3,001	外部出資					
その他	387	系統出資金	10,250	固定負債		純資産合計	560,351
流動資産合計	603,521	系統外出資金	1,120	農林漁業資金借入金	0		
固定資産		外部出資合計	11,370	退職給付引当金	19,995		
				役員退任慰労給付引当金	708		
有形固定資産		固定資産合計	141,242				
建物	40,072			固定負債合計	20,703		
構築物	5,271	繰延資産合計	977				
機械装置	21,027			負債合計	185,389		
車輛運搬具	0						
工器具備品	218	資産合計	745,740			負債・純資産合計	745,740

損益上の赤字が2年続いてしまい、たいへん申し訳ありません。この要因については、事業管理費で施設費の中に減価償却費26,000千円あります。昨年も30,000千円ありました。そして事業外費用では、繰延資産償却費で2,400千円を毎年計上してきました。この償却費が損益に大きく影響しております。

今後は毎年減少し、32年度には9,000千円ほどになり、財務体質は改善傾向にあります。

なお、事業管理費で退職給付に係る費用5,300千円ほどを計上しており、組合会計上は費用に計上されていますが、これは税法上、損金ではなく、引当金となりますので、平成28年度の税務申告は黒字となっています。

貸借対照表から、経営指標を見ると流動比率が370%自己資本比率も75%と、たいへん優良な数値となっています。

総代会では、平成28年度を受託林産事業において、素材生産の取扱量が特に優れていた、団体および個人の表彰を行っており、下記の2名の方に感謝状と金一封が贈られました。

また、職員へは、全国森林組合連合会と長野県森林組合連合会の永年勤続表彰の伝達が行われました。

全森連表彰(10年以上)では林産班の辻村忠幸さん、県森連表彰(20年以上)では林産班の山城和広さんと造林班の斉藤厚さんが表彰されています。

平成28年度受託林産事業素材生産量第1位

団体の部

中野市優財産区管理会 様 出材量1,282^m

個人の部

山ノ内町 塚田 源一郎 様 出材量1,245^m



中野市優財産区管理会 様

組合員と職員の表彰が行われました。

部門別損益

平成29年2月28日現在

収益

(単位 千円)

部門	金額	備考
指導部門	6,013	賦課金、実費収入
販売部門	25,234	販売品・林産品売上、手数料 物産センター運営収入 他
森林整備部門	99,530	森林整備収入、森林請負収入、 治山工事収入 他
利用	211,847	調査収入、利用料、利用事業収入、 受託利用事業収入 他
福利厚生	1,559	家賃収入 共済保険手数料
購買	7,035	事業物産売上 生活物産売上
金融	8	事業資金貸付利息 林業改善資金取扱手数料
合計	351,226	

費用

部門	金額	備考
指導部門	12,658	総代会経費、広報紙発行費、 支所人件費 他
販売部門	19,837	販売品・林産品原価、 物産センター運営費 他
森林整備部門	70,433	森林整備費、森林請負費、 治山工事費 他
利用	127,541	調査費、利用施設維持費、利用事業費、 受託利用事業費 他
福利厚生	190	施設管理費
購買	5,396	事業物産売上原価 生活物産売上原価
金融	2	事業資金借入利息
合計	236,057	

受託販売取扱高	5,644 千円
受託林産取扱高	109,781 千円
受託森林整備取扱高	144,234 千円

平成29年度事業計画

平成二十九年度も新系統運動の北信州森林組合運動方針目標達成に向け、これまでの取組みを継続し更なる向上を目指してまいります。

施業集約化を進め、ICTを活用し、精度の高い計画を作成し、経営の安定を目指します。

木材販売については、地域需要に加え、系統を通じた大規模需要、そしてバイオマス燃料など様々な需要に対応し、より多くの還元ができるよう有利販売に努めてまいります。

当年は、二期目の森林税制度の最終年になります。現行の制度は現状にそぐわない部分も出ています。当組合としては、長野県森林づくり税制度の継続と、対象作業種等の変更など、組合員の森林へ還元できる制度となるよう要望してまいります。

平成29年度 損益計画

(単位 千円)

事業総利益	388,121	
収益	248,632	
費用		139,489
事業総利益	127,180	12,309
事業管理費		12,129
事業外損益	-180	
経常利益	972	13,101
特別損益		-703
税引前当期純利益		12,398
法人税・住民税		0
当期剰余金		12,398
前期繰越剰余金		
当期未処分剰余金		

平成二十九年度の取扱計画は、収益3億8812万円、受託販売90万円、受託林産1億1375万円、受託森林整備1億5000万円で合計6億5277万円程を計画しています。

なお、境界明確化事業は順次計画に沿って進めております。組合全域をカバーする事が最終目標ですが、全域を行うには二十年程度かかる見込みです。

各地で要望もあるかと思いますが、中期計画を進める中で、施業の必要な人工林地域を優先して実施しております。

平成29年度部門別損益計画

収 益

(単位 千円)

部 門	金 額	備 考
指 導 部 門	5,200	賦課金、実費収入 他
販 売 部 門	11,345	林産立木売上 受託販売・林産手数料 他
森 林 整 備	156,200	森林整備収入、森林請負収入、治山工事収入 他
利 用	206,800	調査収入、利用料、利用事業収入、受託利用事業収入 他
福 利 厚 生	1,558	家賃収入 共済保険手数料
購 買	7,010	事業物資売上 生活物資売上
金 融	8	事業資金貸付利息 林業改善資金取扱手数料
合 計	388,121	

費 用

(単位 千円)

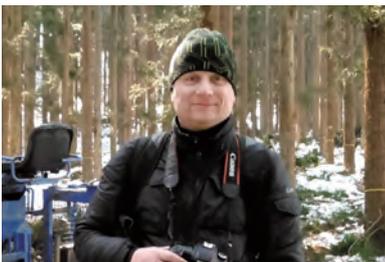
部 門	金 額	備 考
指 導 部 門	5,600	総代会経費、広報発行費 他
販 売 部 門	3,110	木材購入費 林産立木購入費 他
森 林 整 備	112,300	森林整備費、森林請負費、治山工事費 他
利 用	122,100	調査費、利用施設維持費、利用事業費、受託利用事業費 他
福 利 厚 生	200	施設管理費
購 買	5,320	事業物資売上原価 生活物資売上原価
金 融	2	事業資金借入利息
合 計	248,632	

受託販売取扱高 900

受託林産取扱高 113,750

受託森林整備取扱高 150,000

撮影の様子



バックパッカー計測装置による現地調査行いました。



この調査は、レーザー計測研究で世界NO.1である、フィンランドのJuha HYYPPÄ(ユハ・ヒツパ)教授(写真左下)により、当組合の間伐現場で行われました。(地形や立木の形状などを調査しました。)

昨年からは始まった、信州大学と連携して行っている革新的技術開発「緊急展開事業(地域戦略プログラム)『レーザーセンシング情報を使用した持続的なスマート精密林業技術の開発』と、農林水産省みらい基金2016年度助成対象事業『iフォレストリー林業生産性を向上させるICT超効率化施業システムの開発』を、今年も引き続き取り組んでまいります。

組合員の除名について

第9号議案 組合員の除名について

定款 第14条 組合員が次の各号のいずれかに該当するときは、総会の議決を経てこれを除名することができる。この場合には、その組合員に対し総会の日の7日前までにその旨を通知し、総会において弁明する機会を与えなければならない。

(定款 第59条 総代会には、この章に定めるもののほか、総会に関する規定を準用する。)

- 1 引き続き5年以上この組合の事業を全く利用しなかったとき。
- 2 出資の払込み、賦課金の払込みその他組合に対する義務の履行を怠ったとき。
- 3～4 略

上記の2項に該当する組合員の除名手続きを行いたいので決定してください。

除名対象人数

管轄支所	賦課金未納期間	対象人数
中野	平成23年度から未納	1名
	平成25年度から未納	1名
	小計	2名
飯山	平成23年度から未納	53名
	平成24年度から未納	7名
	平成25年度から未納	7名
	小計	67名
山ノ内	平成23年度から未納	9名
	平成25年度から未納	0名
	小計	9名
木島平	平成23年度から未納	10名
	平成24年度から未納	1名
	小計	11名
野沢温泉	平成23年度から未納	2名
	平成24年度から未納	1名
	平成25年度から未納	1名
	小計	4名
豊田	平成23年度から未納	8名
	平成25年度から未納	3名
	小計	11名
合計		104名

※平成23年度から未納者には、その前からの未納も含まれます。

出資金については未納賦課金との相殺を優先し、相殺後残金の請求権については、森林組合法の規定に従い2年後に消滅します。

左表の一〇四名について、除名を決定いただきました。

この内、郵便が届かない方、所在不明者が四十七名です。

そして、その他の方には、これまで何度も納入のお願いを行ってきています。また、同時に脱退届の提出を勧めています。広報誌でも広報しましたが、まったく応じていただけませんので、今回三年以上未納となっている方について、除名について附議し、決定いただきました。

なお、通常総代会に附議するにあたり、定款の規定に従い除名決議通知書を送り、異議、弁明があるときは、通常総代会において弁明の機会を設ける旨をお知らせしてあります。

また、通知書に対して、返事のない場合は、これに同意したものとみなし手続きを行う旨、お知らせしました。

異議、弁明についての申し出はありませんでしたので、皆さん同意されたものとみなし、今回の議決に至りました。

なお、総代会の議決を受けて、対象となる組合員あてに除名を決議した理由を明記した、除名決定通知書を発送しました。

出資金については、未納賦課金との相殺を優先します。

該当される方の相殺後残金の請求等については、総務課まで問い合わせください。

なお、請求権については、森林組合法の規定に従い2年後に消滅しますので、ご確認ください。

異動届提出のお願い。

組合員の名義変更(相続・譲渡等)、山林面積の増減(購入・売却等)、住所変更などがありましたら、異動届の提出が必要になります。

また、届出に際しては出資証券を届出に添付する必要があります。出資証券を失くしてしまった方は出資証券紛失届(出資証券再発行願)を同時に提出していただくことになります。

手続きについて、ご不明の事などありましたら、総務課が利用事業室にお問い合わせください。

様式についても総務課と利用事業室に備えてありますので、ご用命ください。

また様式については、組合ホームページからも入手できますので、インターネットをご利用されている方は、組合ホームページの「組合員の方に」をクリックして、組合員手続き関係ページをご覧ください。

賦課金の口座振替をお願いします。

… 賦課金の口座振替が、多くの金融機関で可能です。…

JAながの（旧JA北信州
みゆき・旧JA志賀高原）・
JA中野市に口座をお持ち
の組合員さんへ。

賦課金の納入について、事務省力化のため口座振替にご協力ください。

JAながの（旧JA北信州みゆき・JA志賀高原）・JA中野市に口座をお持ちの方で、口座振替を希望される方は、JAと森林組合が直接手続きする用紙をお送りしますので、総務課へご連絡ください。

それ以外の金融機関に口座をお持ちの組合員さんへ。

JAながの（旧JA北信州みゆき・JA志賀高原）とJA中野市以外の、他の金融機関（下記表中記載に限る）での口座振替を希望される方については、株式会社電算と契約しました口座振替収納事務受託代行サービスによる口座振替の用紙をお送りします。

口座振替を行っていない組合員さんには、すでに郵送にて申請書等を送付してありますが、再度送付を希望される方は、総務課にご連絡ください。ぜひ、事務省力化のため、お手続きをお願いします。

取り扱いのできる金融機関

みずほ銀行	三井住友銀行	りそな銀行	埼玉りそな銀行
第四銀行	北越銀行	八十二銀行	北陸銀行
三菱UFJ信託銀行	長野銀行	新井信用金庫	長野信用金庫
松本信用金庫	上田信用金庫	諏訪信用金庫	飯田信用金庫
アルプス中央信用金庫	長野県信用組合	長野県信連	JA長野八ヶ岳
JA佐久浅間	JA信州うえだ	JA信州諏訪	JA上伊那
JAみなみ信州	JA木曾	JA松本市	JA松本ハイランド
JA塩尻市	JA洗馬	JAあづみ	JA大北
JAグリーン長野	JAながの	JA中野市	

各部署では下記の業務を行っています。

利用事業室

- ① 道路や建物の支障木・高木などの特殊伐採
- ② 庭木の枝落とし、冬囲いなどの作業
- ③ 田畑や水路、土手などの刈払い作業
- ④ 林道や作業道の補修
- ⑤ 丸太、杭、細木、薪、ペレットなどの販売
- ⑥ 道路、駐車場などの除雪作業
- ⑦ 組合員に関すること
- ⑧ 購買品に関すること

業務課

- ① 施業区域の集約化
- ② 森林整備計画の立案
- ③ 山林調査（境界確認、測量等）
- ④ 作業道開設などの基盤整備
- ⑤ 森林整備（間伐、下刈、除伐、枝打）
- ⑥ 素材生産
- ⑦ 森林地理情報管理
- ⑧ その他森林に関わること

総務課

- ① 組合員に関すること
- ② 経営計画の作成や実績の検討
- ③ 組合資産の管理等
- ④ 役員に関すること
- ⑤ 職員の人事、給与、福利厚生等
- ⑥ 文書に関すること
- ⑦ 広報に関すること
- ⑧ 購買品に関すること
- ⑨ 会計、財務等に関すること

※住所・電話番号は最後のページに記載されています。

果樹の支柱 円柱の有効利用

円柱をうまく使う方法として実際に利用されている山ノ内町寒沢・生玉静雄さんのアイデアを紹介します。

材料は農閑期のなるべく早い時期に用意します。

(図-1)土に接触する部分は防腐剤につけると強くなります。

木は適当に乾燥していると強いが、果樹園に転んだ状態だと片面だけが乾燥状態になり良くない。

農閑期は収納が出来ることが理想です。

図-1



作り方 (図-2)

①円柱を50cmに切る

円柱に11cm切込みを十文字に入れる

②塩化ビニール(厚いタイプ)内径4cm物を20cmに切る

③組み立てる

図-2



注 接ぎたしは270cmまでが限度。

円柱は曲がりのないものを使うこと。

軸受けには枝受け具を逆さに使う人もいるが剪定の枝を挟むと強くなる。

(図-3)のように使う人もいるので工夫されたい。

注 ぶどう棚の補強には長さを合わせて垂直に使う。

一方的に斜めに使うとバランスが崩れるので危険。

果樹の支柱のほか庭木の囲い、垣根などにも使える。

(注) 曲がりかたがひどいものは接ぎたしに向かない

図-3



本 所

〒383-0061

中野市大字壁田938番地1
TEL 0269-38-0371(代)
FAX 0269-23-5350

利用事業室

〒389-2255

飯山市大字静間383番地14
TEL 0269-62-8111
FAX 0269-67-0120

編集後記

組合事務所が4月1日から本所・利用事業室だけになりました。これまで支所を窓口にしていただいていた皆さんには、少し遠くなってしまいますが、職員が常勤しておりますので、組合員関係の届出、購買品等の購入など、よろしく願いいたします。

なお「地域の山林紹介」は次号から再度掲載します。